

スポーツ、リハビリテーション指導医 Dr.ラウベ(ドイツ人オーバーアルツト)によるセミナー

「ヒトの運動 Human motion」

知覚連動(感覚運動系)の知識に基づいたヒトの運動の理解

ヒトと環境の間の物理的相互作用

ヒトと環境の間のインターフェイスとしての足部 - 二足歩行の理解

講師 Dr.Wolfgang Laube(ウォルフガング ラウベ)
インスブルック大学附属 オーストリア国立ランクワイル病院 リハビリテーション科教授

通訳 月城慶一 新潟医療福祉大学 准教授 (代表翻訳書 観察による歩行分析)

協力 臨床歩行分析研究会
江原義弘 新潟医療福祉大学教授
医学博士 小林一成 東京慈恵医大付属病院 リハビリテーション医学講座 准教授

プログラム 裏面参照

会場 八王子セミナーハウス ル・コルビジエ アトリエ勤務後、早稲田大学教授、日本建築学会会長
など歴任の吉阪隆正氏設計の歴史香る緑豊かで落ち着いたセミナー
ハウス(別紙参照)

募集人数 基本セミナー100名、実習40名

日時 2013年7月19日(金)、20日(土)基本セミナー
2013年7月21日(日) 実習

参加費 基本セミナー ¥40,000、実習¥20,000(全3日間受講の場合は¥50,000)
* 昼食はこちらで用意します。別途代金は不要。

懇親会 19日(金)セミナー終了後～
参加費 ¥5,000(軽食と飲み物)

宿泊 30名様まで、会場施設内、さくら館、松下館の宿泊を斡旋致します。
シングル ¥5,200～¥7,200 (朝食希望者別途¥500)

主催 OSM CLEMENS HAGEN
お申込み、お問い合わせ e-mail: hmsapere-seminar@yahoo.co.jp
または FAX 0261-62-9919 HM SAPERE ハーゲン愛美 090-1865-6917

「ヒトの運動 Human motion」セミナープログラム

知覚運動(感覚運動系)の知識に基づいたヒトの運動の理解

ヒトと環境の間の物理的相互作用

ヒトと環境の間のインターフェイスとしての足部 - 二足歩行の理解

1日目 感覚運動系とは何か?どのように機能するのか?何をもたらすのか?

知覚運動(感覚運動系)-考え得る全ての運動の調整役と調節役、ヒトとその環境間のインターフェイス

09:30 - 10:00	受付
10:00 - 12:00	知覚運動(感覚運動系)の構成と機能 - 結合組織と骨組織の相互関係
12:00 - 13:00	昼休み
13:00 - 15:00	知覚運動のタスク:感覚運動協調-運動実行統制(支持と目的知覚運動)の調整と調節力と持久力-感覚運動協調のロジスティクス機能 - 歩行のような動作の変化の要因例
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 17:15	支持知覚運動 - バランス:目的知覚運動の基礎-足部や下肢等からのフィードバックによる統制;二足歩行の知覚運動、その統制、姿勢と運動における統制の意識的、無意識的部分を理解するための基礎

2日目 感覚運動系の活動、非活動 : 身体の状態を調整。

活動と非活動-構造のモジュラータと感覚運動系の機能、機能能力と健康、傷病に対する性能を決定。

整形外科的補装具等の効果:靴とインソール- システムティックな変化を誘導し、運動組織の前提条件に影響を与える。

09:00 - 09:30	受付
09:30 - 12:00	サイクル負荷-適応: 構造的基盤、身体機能と能力、治療効果の基礎
12:00 - 13:00	昼休み
13:00 - 15:00	感覚運動系における加齢変化:転倒リスクに対しての推移と治療の結果 (運動、トレーニング、整形外科的補装具)
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	歩行と診断-ペダバログラフィ- 整形外科的ケア
16:45 - 18:00 (時間外オプション)	足と環境のインターフェイスプロパティで、解剖学、接地面、靴とインソールを系統的に変化させる。感覚運動系と整形外科技術の機能の観点から治療目的としたインターフェイスの変更

3日目 実習 09:00-09:30受付 昼食休憩12:00-13:00 休憩15:00-15:15

09:30 - 16:30	診察と様々な条件(影響)を与えた状態でのNOVEL社のEMEDシステムとPEDARシステムの実習、またEMGを使用して筋活動を測定、リハビリテーションテクニックのデモンストレーション
16:45 - 18:00	(時間外オプション)実習

* 時間割や内容は変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

Dr. Wolfgang Laube ウォルフガング ラウベ

1952年生まれ

1976年 ベルリン医科大学（フンボルト大学ベルリン医学部）卒業、医師免許取得

1976 – 1982年 スポーツ医学研究、ライプツィヒ DHFK 講師

1982 – 1990年 ドレスデン スポーツ医療サービス中央施設勤務

- 1982: 医学博士号取得 フンボルト大学ベルリン生理学研究所

- 1983 - 1990: 神経筋機能診断学教授

- 1983 - 1989: スポーツ医療サービス、スポーツ理学療法講師

- 1990: ハビリテーション（療育）学研究 生理学博士号取得

1990 – 2000年

- Bavaria Kreischa 病院 研究開発長

2000 – 2001年

ローテンブルグ整形外科病院 リハビリテーション科 上級医師

2001年 – 現在

インスブルック大学附属 オーストリア国立フェルトキルヒノランクワイル病院勤務

- 2001 – 2010年 リハビリテーション科 上級医師

- 2006年 徒手医学療法認定資格合格

- 2010年より現在 リハビリテーション科教授



その他：ベルン応用科学大学客員教授 理学療法士に対するリハビリテーション学（理学修士）
ドナウ大学クレムスのドイツ姉妹校客員教授 理学療法士へのリハビリ学講座責任者

著書：

- **Laube W:** Physiology, Exercise Physiology, Pathophysiology. Sports science and training.

生理学、運動生理学、病態生理学。スポーツ科学とトレーニング ドイツ語（日本語仮タイトル）

編集：Hüter-Becker A, Dölken M: Biomechanik, Bewegungslehre, Leistungsphysiologie,

Trainingslehre. 生体力学、運動科学、運動生理学、スポーツ科学—トレーニング（日本語仮タイトル）、ティームメディカル出版 初版2004年、第2版2011年 ISBN 3-13-136861-6

*** 日本語翻訳予定 ***

- **Laube W:** Was ist Koordination? Bewegungsregulation und sensomotorisches Lernen.

Koordinatives Training. 協調とは何か？運動制御と知覚連動学習。知覚連動協調のトレーニング。

ドイツ語（日本語仮タイトル）

共著、編集：Bertram A, **Laube W** : Sensomotorische Koordination – kreiselübungen 知覚連動

協調—バランスボードでトレーニング（日本語仮タイトル）

ティームメディカル出版 2008年 ISBN 978-3-13-143791-4

- **Laube W** 著、編集： Sensomotorisches System 感覚運動系 ドイツ語（日本語仮タイトル）

ティームメディカル出版 2009年、ISBN 978 – 3 – 13 – 148371 – 3

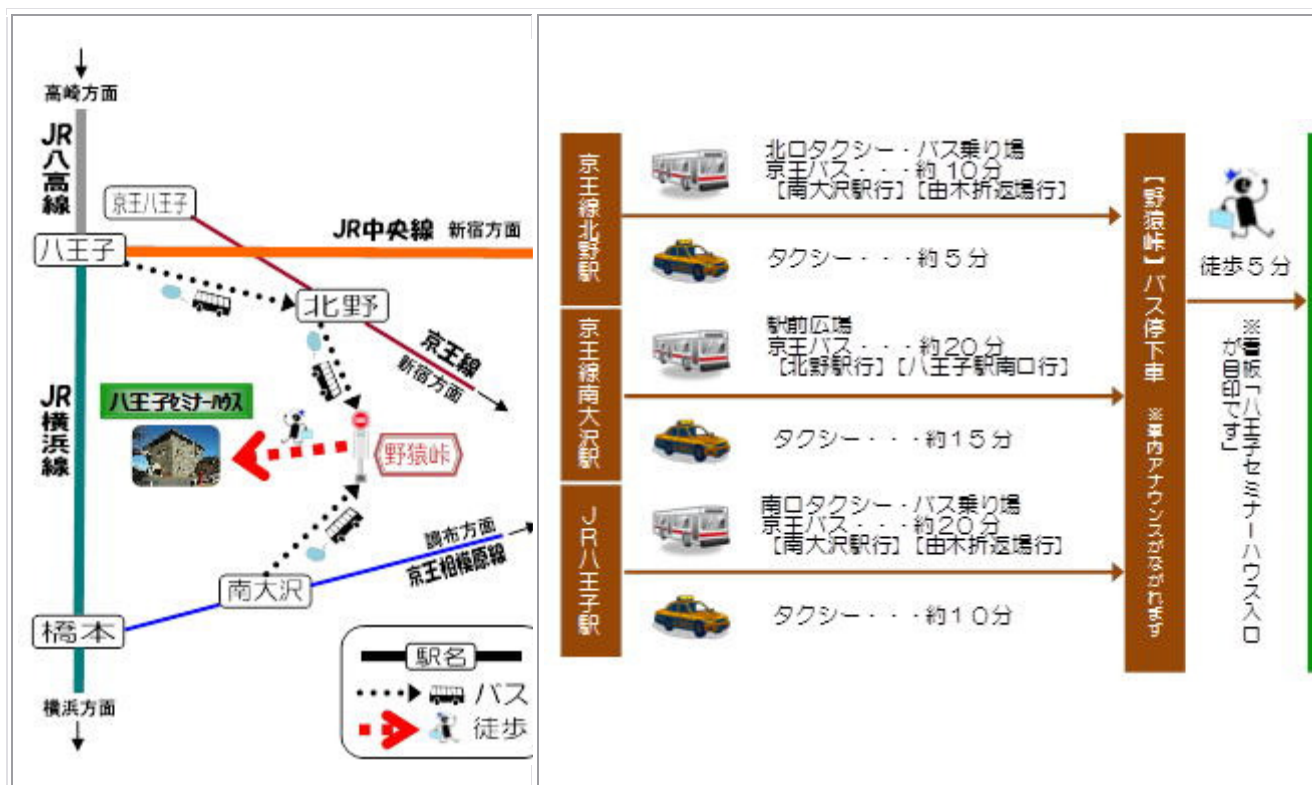
会場案内

開催日：2013年7月19日(金)、20日(土)、21日(日)



JR 八王子駅、または京王北野駅より

京王バス、いずれのバスも「野猿峠(やえんとうげ)」停留所で下車ください。



時刻表・運賃は京王バスナビをご覧ください。

交通案内 <http://www.seminarhouse.or.jp/access/index.html>

公益財団法人 大学セミナーハウス

〒192-0372 東京都八王子市下柚木 1987-1

TEL : 042-676-8511 (代表)